

2023年5月期 決算説明会

(証券コード：7713)



シグマ光機株式会社

2023年 7月 20日 (木曜日)

目次

1. 2023年5月期 決算概要

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

2. 2024年5月期 事業戦略 及び 通期見通し

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

3. 2024年5月期 営業戦略

営業本部長

森 政之

4. 質疑応答

世界経済は総じて堅調。国内一部の電子部品・半導体業界向け等が好調。
材料費等の外部費用が増加も利益創出活動を推進し前期比で増益。特別利益を計上。

	21/5期 累計実績 (前年同期比)	22/5期 累計実績 (前年同期比)	期初予算 (前年同期比)	23/5期 累計実績 (前年同期比)	構成比	サマリー
売上高	8,765 (+3.2%)	10,354 (+18.1%)	10,680 (+3.1%)	11,367 (+9.8%)	100.0%	・ 教育機関、公的機関向けは堅調に推移 ・ 産業分野向けは、国内を中心とした一部の電子部品・半導体業界向けが好調 ・ 米国・欧州ともに堅調も中国弱含み
営業利益	983 (+38.2%)	1,437 (+46.2%)	1,550 (+7.8%)	1,504 (+4.6%)	13.2%	・ 材料費、外部調達費等の外部費用が増加 ・ 海外グループ会社の賞与支給額の増加 ・ 高付加価値製品の販売、生産性向上に注力し改善
経常利益	1,152 (+37.2%)	1,614 (+40.1%)	1,700 (+5.3%)	1,690 (+4.7%)	14.9%	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	822 (+38.1%)	1,170 (+42.3%)	1,185 (+1.3%)	1,493 (+27.6%)	13.1%	・ 固定資産売却による特別利益計上
1株当たり 当期純利益	116円15銭	165円23銭	167円32銭	210円85銭	—	
平均為替レート						
1USD	106.17円	112.86円	120.00円	134.95円		
1ユーロ	123.73円	131.01円	130.00円	141.24円	—	
1人民元	15.63円	17.59円	18.00円	19.68円		
1SGD	77.65円	83.71円	85.00円	98.39円		

2 セグメント別売上高・営業損益(連結)

売上高

【百万円未満切り捨て】

製品区分	21/5期	22/5期	23/5期		
	累計実績	累計実績	累計実績	構成比	前年同期比
要素部品事業	7,313	9,018	9,720	85.5 %	+7.8 %
光学基本機器製品	2,439	2,868	3,014	26.5 %	+5.1 %
自動応用製品	1,348	1,627	1,691	14.9 %	+3.9 %
光学素子・薄膜製品	3,526	4,522	5,013	44.1 %	+10.9 %
システム製品事業	1,552	1,434	1,748	15.4 %	+21.9 %
光学システム製品	1,552	1,434	1,748	15.4 %	+21.9 %
消去	▲100	▲99	▲101	▲0.9 %	-
合 計	8,765	10,354	11,367	100.0 %	+9.8 %

営業損益

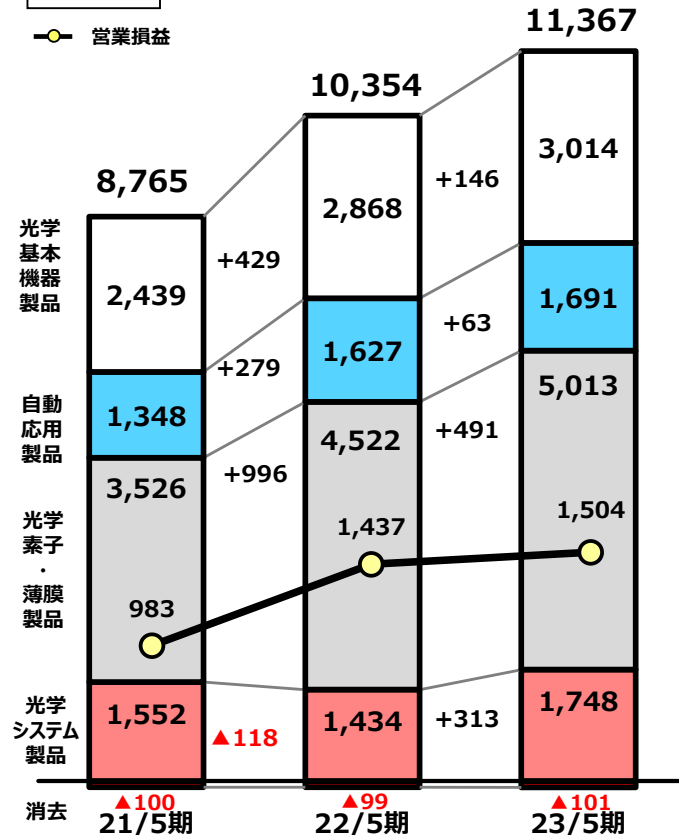
【百万円未満切り捨て】

事業区分	21/5期	22/5期	23/5期	
	累計実績	累計実績	累計実績	前年同期比
要素部品事業	1,378	1,941	2,024	+4.3 %
システム製品事業	152	70	64	▲8.4 %
消去	▲547	▲574	▲585	-
合 計	983	1,437	1,504	+4.6 %

売上高

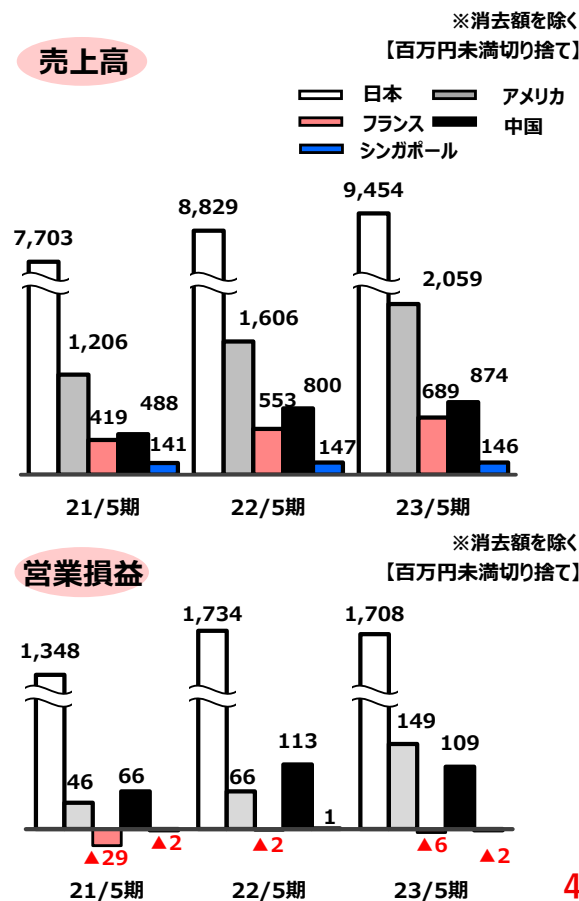
【百万円未満切り捨て】

● 営業損益



3 グループ所在地別売上高・営業損益(連結)

	21/5期		22/5期		23/5期	
【百万円未満切り捨て】	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	7,703	1,348	8,829	1,734	9,454	1,708
アメリカ	1,206	46	1,606	66	2,059	149
フランス	419	▲29	553	▲2	689	▲6
中国	488	66	800	113	874	109
シンガポール	141	▲2	147	1	146	▲2
消去又は全社	▲1,194	▲447	▲1,583	▲475	▲1,857	▲454
合 計	8,765	983	10,354	1,437	11,367	1,504
平均為替レート						
1USドル		106.17円		112.86円		134.95円
1ユーロ		123.73円		131.01円		141.24円
1人民元		15.63円		17.59円		19.68円
1SGD		77.65円		83.73円		98.39円



COVID-19の規制緩和から世界経済の正常化が進み、回復基調が持続。

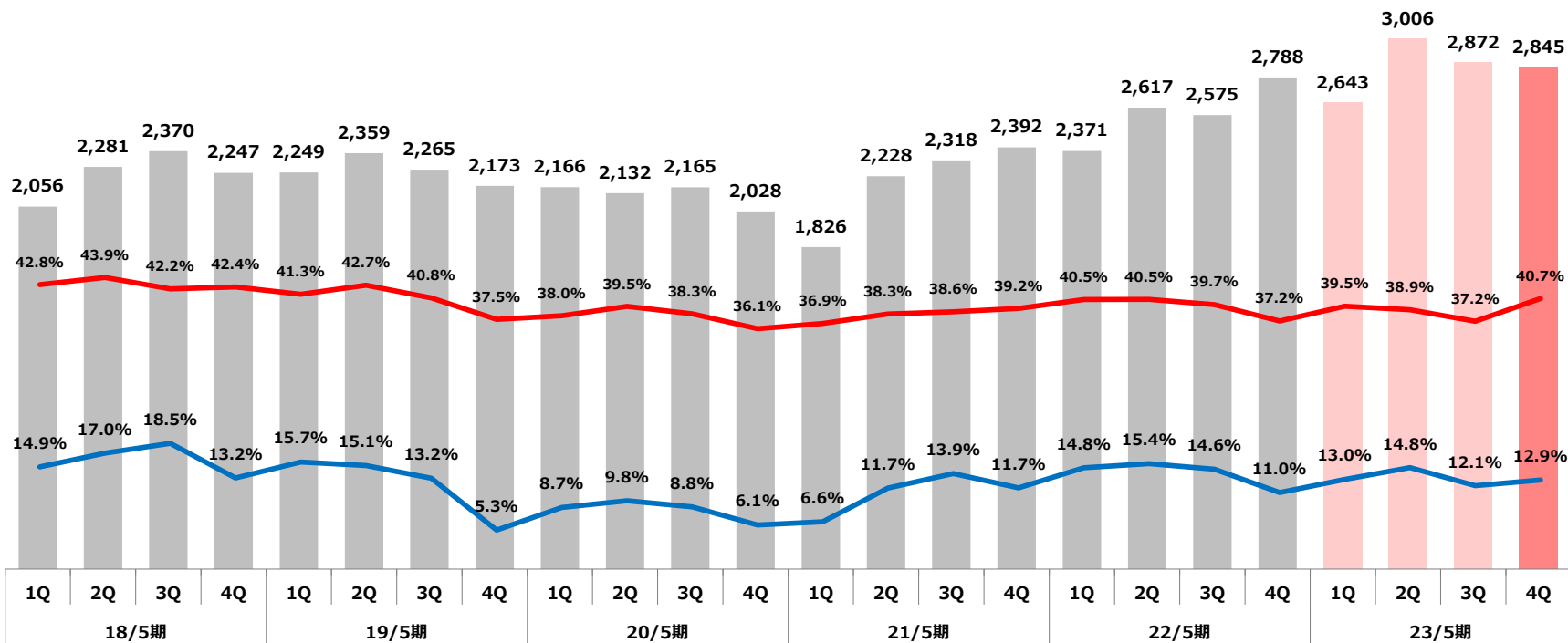
**経済正常化を背景に、北米地域及び欧州地域が総じて堅調に推移。
アジア地域は米国・中国での半導体業界の減衰の影響を受け、弱含みで推移。**

	21/5期		22/5期		23/5期			
【百万円未満切り捨て】	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比	サマリー
売上高	8,765	100.0 %	10,354	100.0 %	11,367	100.0 %	+9.8 %	
海外売上高	2,663	30.4 %	3,409	32.9 %	3,783	33.3 %	+11.0 %	・ 各国で経済活動の再開が進み総じて堅調に推移
アメリカ	993	11.3 %	1,308	12.6 %	1,725	15.2 %	+31.9 %	・ 産業リピータ案件及び新規受注の回復基調が持続
ヨーロッパ	443	5.1 %	562	5.4 %	639	5.6 %	+13.7 %	・ 官公庁向け及び産業リピータ案件が堅調
アジア・オセアニア	1,177	13.4 %	1,466	14.2 %	1,292	11.4 %	▲11.8 %	・ 米国・中国での半導体業界の減衰により生産・検査装置の組み込み用途が減少
その他	48	0.6 %	72	0.7 %	125	1.1 %	+72.7 %	

5 売上高・利益率推移（連結）

【百万円未満切り捨て】

■ 売上高
— 売上総利益率
— 営業利益率



売上高原価率は前年同期比で0.3pt増加。

原材料&部材価格、エネルギー価格の高騰等により材料費等の増加が続く中、高付加価値製品の販売及び生産性向上に注力し、売上原価率の上昇を抑制。

【百万円未満切り捨て】	21/5期		22/5期		23/5期		前年同期比	サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比		
売上高	8,765	100.0 %	10,354	100.0 %	11,367	100.0 %	+9.8 %	
材料費等	3,283	37.5 %	3,763	36.4 %	4,386	38.6 %	+16.5 %	・半導体等の供給制約、原材料&部材価格並びにエネルギー価格高騰等より材料費・外部調達費等が増加 ・在庫評価損の増加
労務費	1,561	17.8 %	1,749	16.9 %	1,779	15.7 %	+1.8 %	
減価償却費	263	3.0 %	242	2.3 %	247	2.2 %	+2.2 %	
その他	297	3.4 %	514	5.0 %	513	4.5 %	▲0.2 %	
売上原価	5,406	61.7 %	6,269	60.6 %	6,926	60.9 %	+10.5 %	・高付加価値製品の販売、生産性向上に注力し、売上原価率の上昇を抑制
売上総利益	3,359	38.3 %	4,084	39.4 %	4,440	39.1 %	+8.7 %	

販管費率は前年同期比で0.2pt増加。

COVID-19の規制緩和から世界経済の正常化が進み、対面による販促活動が再開。
海外グループ会社では収益回復により賞与支給額が増加。

【百万円未満切り捨て】	21/5期		22/5期		23/5期		前年同期比	サマリー
	累計実績	構成比	累計実績	構成比	累計実績	構成比		
売上高	8,765	100.0 %	10,354	100.0 %	11,367	100.0 %	+9.8 %	
販売促進費	347	4.0 %	353	3.4 %	369	3.3 %	+4.6 %	
広告宣伝費	47	0.5 %	83	0.8 %	114	1.0 %	+37.2 %	・ 海外展示会出展再開により増加
人件費	996	11.4 %	1,108	10.7 %	1,290	11.4 %	+16.5 %	・ 海外グループ会社の賞与支給額の増加
減価償却費	84	1.0 %	90	0.9 %	90	0.8 %	+0.5 %	
試験研究費	334	3.8 %	357	3.5 %	366	3.2 %	+2.5 %	
その他	565	6.5 %	654	6.3 %	705	6.2 %	+7.8 %	・ 海外移動制限緩和等により旅費交通費が増加
販売管理費	2,376	27.1 %	2,646	25.6 %	2,936	25.8 %	+11.0 %	
営業利益	983	11.2 %	1,437	13.9 %	1,504	13.2 %	+4.6 %	

	21/5期	22/5期	23/5期		
【百万円未満切り捨て】	期末	期末	期末	前期末比	サマリー
現金・預金	3,113	2,948	3,930	+33.3 %	
受取手形	204	169	69	▲59.0 %	
電子記録債権	567	809	787	▲2.7 %	
売掛金	1,720	2,085	2,062	▲1.1 %	
棚卸資産	2,271	2,667	3,284	+23.1 %	・ 収益拡大及び供給制約への対応等を背景に増加
その他流動資産	2,325	2,908	3,116	+7.2 %	
有形・無形固定資産	3,802	3,681	3,960	+7.6 %	
投資等	3,229	3,238	3,422	+5.7 %	
資産合計	17,235	18,509	20,634	+11.5 %	
支払手形・買掛金	506	623	514	▲17.4 %	
電子記録債務	526	690	1,066	+54.5 %	・ 外部調達増加による増加
短期借入金	276	244	284	+16.4 %	
その他流動負債	870	975	1,176	+20.6 %	
長期借入金	368	161	342	+112.2 %	・ 借換のタイミングによる増加
その他固定負債	824	848	916	+8.1 %	
純資産合計	13,862	14,966	16,332	+9.1 %	
負債・純資産合計	17,235	18,509	20,634	+11.5 %	

9 キャッシュフロー概要(連結)

【百万円未満切り捨て】	21/5期 通期累計	22/5期 通期累計	23/5期 通期累計	サマリー (当期中の増減額の要因)
営業活動	1,577	942	982	・ 当期純利益の増加による増加 ・ 法人税と消費税の支払いによる減少 ・ 有形固定資産除売却損益による減少
投資活動	▲1,486	▲708	182	・ 有形固定資産の売却による増加
フリーキャッシュフロー	91	234	1,165	
財務活動	▲370	▲532	▲112	
現金及び 現金同等物の期末残高	3,247	3,135	4,330	

目次

1. 2023年5月期 決算概要

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

2. 2024年5月期 事業戦略 及び 通期見通し

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

3. 2024年5月期 営業戦略

営業本部長

森 政之

4. 質疑応答

◆スローガン

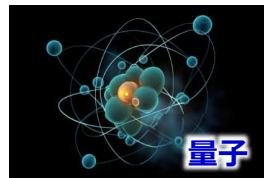
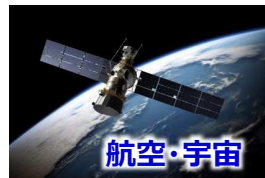
「アジアNo. 1」から

「世界No. 1」へ

◆事業戦略 基本方針

- お客様満足度の最大化
- Q・C・D+R+Sを世界レベルへ
- 技術伝承・融合・総合力

技術の変革とともに「光技術」の役割広がる



2024年5月期の重点施策

生産性向上・ 生産技術高度化

- +新工場棟稼働開始・最新設備導入
- +サプライチェーン連携と管理強化等

成長産業深耕 海外事業拡大

- +OEM等の量産案件の獲得
- +海外産業分野向け需要拡大

サステナビリティ

- +人的資本への取り組み強化
- +環境への取り組み推進等

長期的な企業価値最大化に向けた挑戦続く

将来に向けた成長投資を継続。足元の需要は堅調も、先行き不透明感高まる。

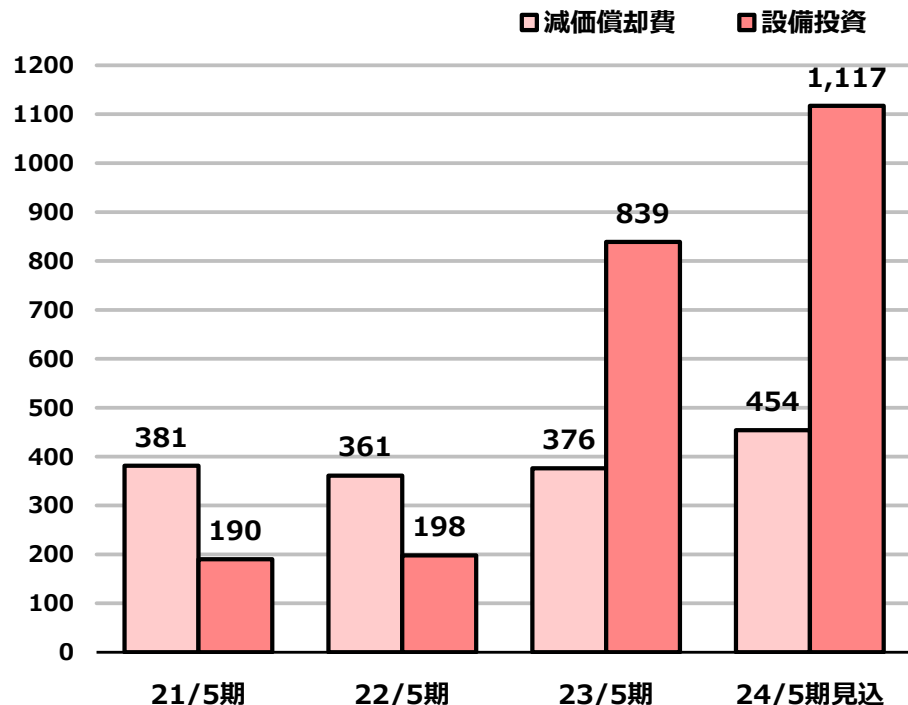
電子部品・半導体業界等、産業分野向けの需要は堅調な推移が続く。
新工場棟の稼働開始に伴い、設備投資、研究開発投資、人材投資等が増加見込み。

【百万円未満 切り捨て】	22/5期		23/5期		24/5期				通期増減 (前年同期比)	
	通期実績	構成比	通期実績	構成比	上期予算	下期予算	通期予算	構成比	差額	増減率
売上高	10,354	100.0 %	11,367	100.0 %	5,690	5,995	11,685	100.0 %	+317	+2.8 %
営業利益	1,437	13.9 %	1,504	13.2 %	610	665	1,275	10.9 %	▲229	▲15.2 %
経常利益	1,614	15.6 %	1,690	14.9 %	660	740	1,400	12.0 %	▲290	▲17.2 %
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,170	11.3 %	1,493	13.1 %	440	520	960	8.2 %	▲533	▲35.7 %
1株当たり 当期純利益	165円23銭	—	210円85銭	—	62円12銭	—	135円55銭	—	—	—

当期通期見込みの算定は、為替レート(期中平均)として1USドル=130.00円、1ユーロ=140.00円、1人民元=19.00円、1SGD=98.00円で計算しております。

設備投資・減価償却費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

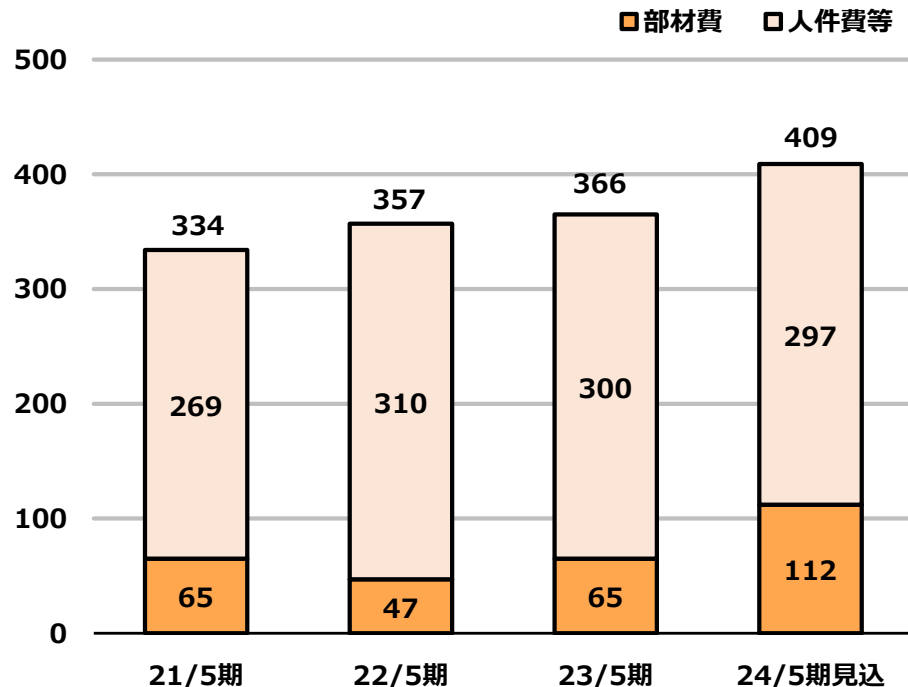
【百万円未満切り捨て】

◎主要設備投資

- 21/5期
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.9億円
 - ・オプトシグマ設備投資 0.3億円
- 22/5期
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.9億円
 - ・光学素子設備投資 0.5億円
 - ・基本機器設備投資 0.1億円
- 23/5期
 - ・白山技術センター増築(当期支払分) 2.8億円
 - ・光学素子設備投資 2.1億円
 - ・能登工場増築(当期支払分) 1.5億円
 - ・オプトシグマ設備投資 0.6億円
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.5億円
- 24/5期見込
 - ・能登工場増築(当期支払分) 3.1億円
 - ・白山技術センター増築(当期支払分) 1.7億円
 - ・基本機器設備投資 1.6億円
 - ・情報システム投資 0.6億円
 - ・上海シグマ光機設備投資 0.5億円

研究開発費

【百万円未満切り捨て】



補足説明

【百万円未満切り捨て】

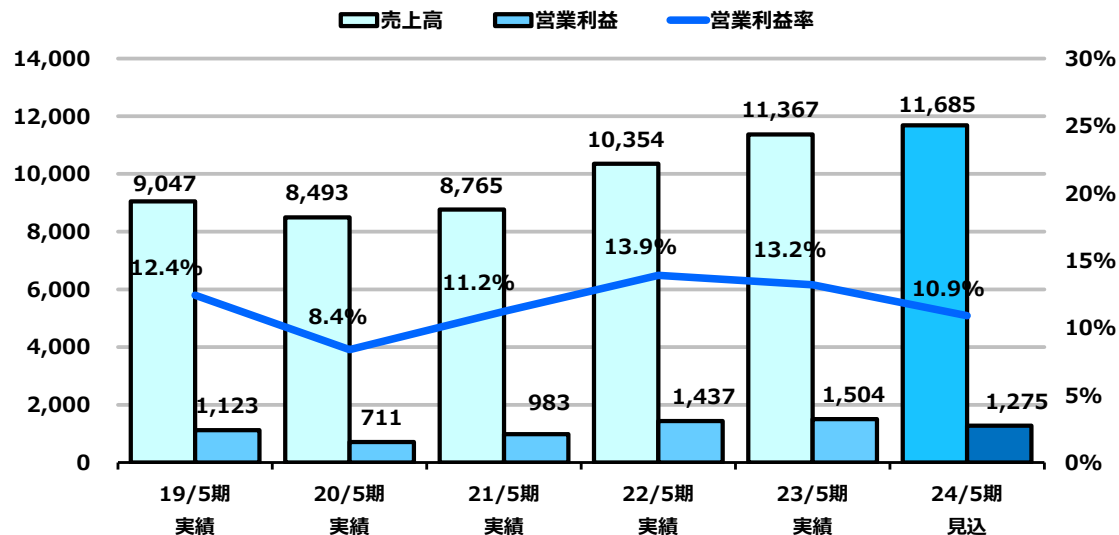
○人件費等

	人件費等	研究開発費 (人件費込み) 売上高比率
21/5期	269	3.8%
22/5期	310	3.5%
23/5期	300	3.2%
24/5期見込	297	3.5%

○部材費

	自社	産学官連携
21/5期	65	28
22/5期	47	16
23/5期	65	20
24/5期見込	112	21

【百万円未満切り捨て】



2024年5月期通期サマリー

① 堅調な需要環境が続く

- 産業分野向け等、堅調な需要より売上拡大
- 地政学的リスク等、先行き不透明感高まる

② 売上原価率は増加推移

- 供給制約の影響及び材料費等増加の影響残る
- 新工場棟の稼働開始に伴い減価償却費が増加

③ 販売管理費は増加

- 海外事業拡大に向けた人員増及び運営費増加
- 研究開発の増加による試験研究費増加

<設備投資の増加>

- 新工場棟の稼働開始に伴い設備投資増加
- 高精度加工・検査装置の増加

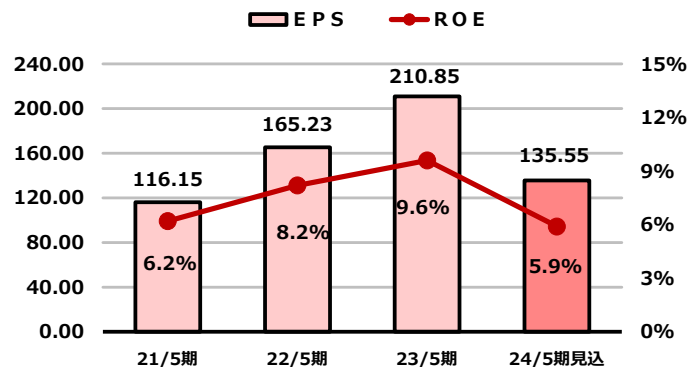
* 強固な財務体質を堅持 (連結)

- ① 自己資本比率 22/5期 : 80.4% → 23/5期 : 78.7%
- ② 利益剰余金 22/5期 : 9,133百万円 → 23/5期 : 10,343百万円
- ③ 純有利子負債 22/5期 : ▲2,542百万円 → 23/5期 : ▲3,303百万円

連結EPS・ROE

	21/5期 通期	22/5期 通期	23/5期 通期	24/5期 通期見込
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	822	1,170	1,493	960
1株当たり 当期純利益（円）（EPS）	116.15	165.23	210.85	135.55
自己資本 当期純利益率（％）（ROE）	6.2	8.2	9.6	5.9(※)

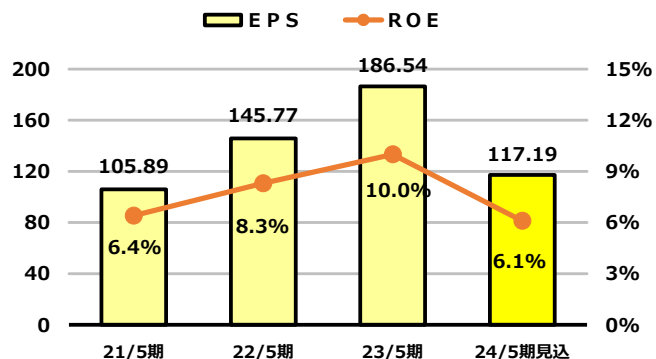
※2023年5月期末の自己資本額を元に試算しております。



単体EPS・ROE

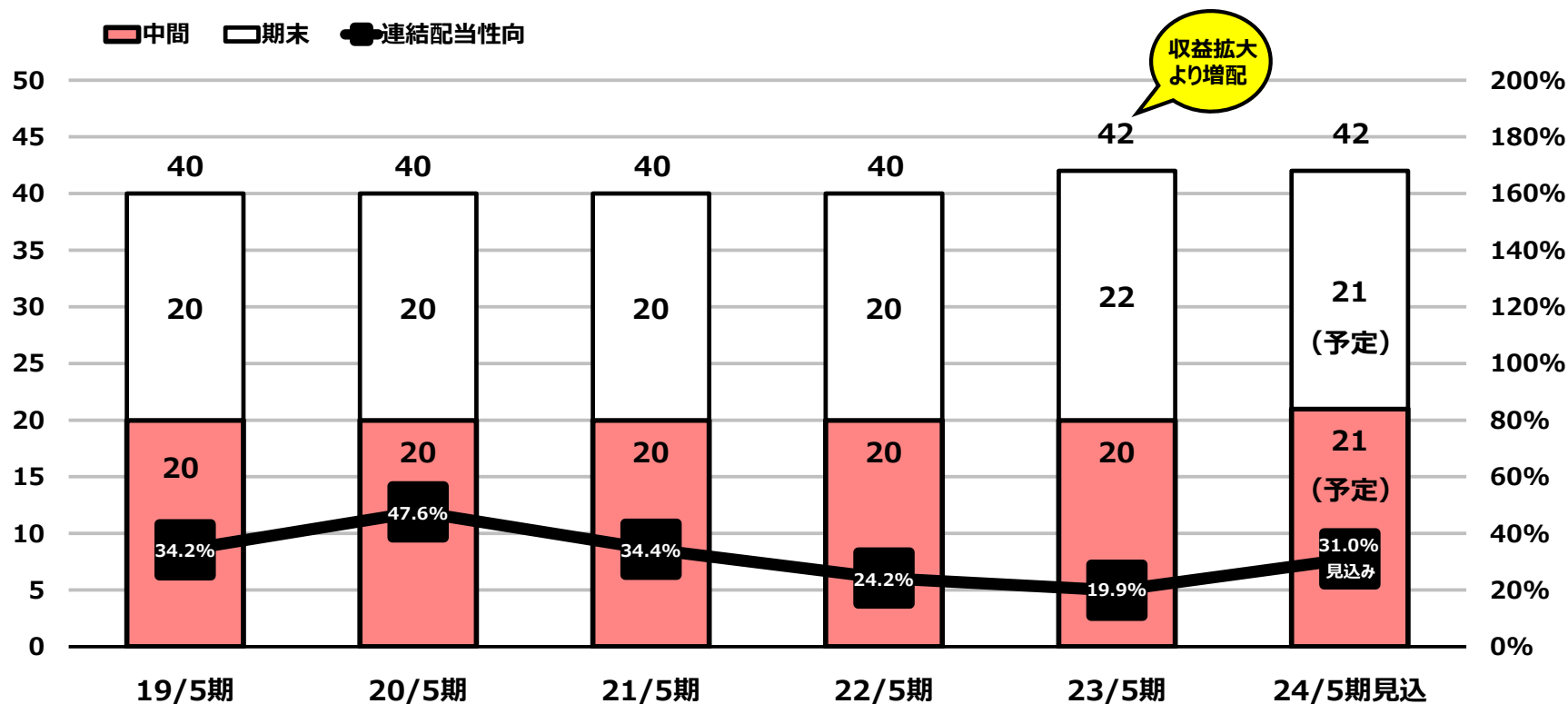
	21/5期 通期	22/5期 通期	23/5期 通期	24/5期 通期見込
当期純利益（百万円）	749	1,032	1,321	830
1株当たり 当期純利益（円）（EPS）	105.89	145.77	186.54	117.19
自己資本 当期純利益率（％）（ROE）	6.4	8.3	10.0	6.1(※)

※2023年5月期末の自己資本額を元に試算しております。



【単位：円】

継続的・安定的な配当を維持



目次

1. 2023年5月期第 決算概要

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

2. 2024年5月期 事業戦略 及び 通期見通し

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

3. 2024年5月期 営業戦略

営業本部長

森 政之

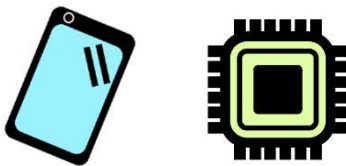
4. 質疑応答

国家PJ&研究機関



- 量子関連
- ナノスケール精度関連
- ハイパワー・特殊使用環境

FPD&半導体



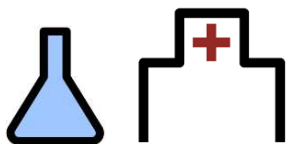
- 次世代装置(超微細加工等)
- AI&IoT
- OLED・次世代パネル

通信・車・センシング



- 5G用モジュール組立装置
- 次世代通信関連
- 自動運転用センシング関連

メディカルフォトリクス



- 低侵襲治療・美容用途
- ポータブル化・遠隔治療
- 再生医療・バイオ観察

防衛・航空宇宙



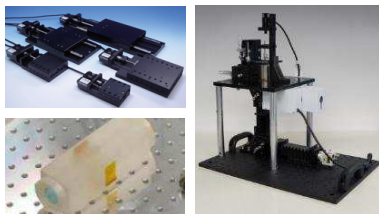
- 宇宙探索
- 天文観察
- 海上・航空監視

その他産業装置等



- 装置の多機能・高性能化
- 形状測定・微細加工・表面改質
- 省エネ・環境配慮
- AI&IoT

国家PJ&研究機関



- ・ナノステージシステム / アライメントシステム
- ・コアユニット顕微鏡 / ケージシステム
- ・超高分解能光学ユニット
- ・超高安定ホルダ
- ・スーパーミラー等

メディカルフォトリクス



- ・医療用レーザシステム
- ・医療用光学システム
- ・分析用組込み製品
- ・バイオ用高精度自動ステージ
- ・バイオイメージング

FPD&半導体



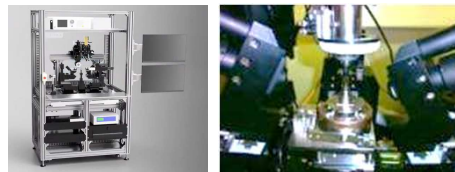
- ・レーザ加工機
- ・加工鏡筒/対物レンズ/集光レンズ
- ・高耐久光学コンポーネント
- ・高分解能光学ユニット
- ・自動ステージ等

防衛・航空宇宙



- ・地磁気センサー
- ・圧力センサー
- ・耐放射線レンズ
- ・カセグレン望遠鏡
- ・宇宙探査用光学素子

通信・車・センシング



- ・ファイバー/導波路用自動調芯装置
- ・生産設備用光学ユニット
- ・光学モジュール等

その他産業装置等



- ・ナノオーダー観察製品群
- ・X線イメージングユニット
- ・NIR観察製品群
- ・溶ダリング関連等
- ・分析用製品

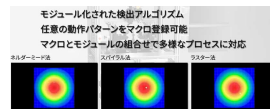
① 半導体向け設備組込製品、高精度光学ユニットの需要継続

- ・高難易度光学ユニットの新規OEM獲得に注力中
- ・半導体関連OEM案件は継続見込み



② 通信デバイス向けシステム・ユニットの需要増

- ・超高精度調芯と高速調芯を両立した装置の案件獲得
装置・ユニットの需要増の見込み



③ 医療向けレーザーシステム・バイオフォトリクス用ユニットの需要増

- ・医療向けPJが進行、49期より売上に貢献
- ・バイオフォトリクス用ユニットのOEM案件の需要が増加見込み

④ 研究用途大型国家PJ案件の出荷、案件継続対応

⑤ 防衛/航空宇宙関連向け光学ユニット・光学素子案件は49期に出荷

⑥ FPD向け生産設備用組み込みユニット

- ・生産設備のアップデートに使われる組み込み用観察ユニット・対物レンズのOEM案件
- ・OLED検査/加工装置の追加案件対応中



■ アジア地域（中国・韓国・台湾・シンガポール）

- ・中国を中心にした生産設備組込み用製品の需要が不透明、大学・研究所向けの受注は増加
- ・大学・研究所向け自動アライメント装置等の超高分解能製品の受注増加
- ・大学・研究所向け高難易度チャレンジ案件の受注実績増加

■ 北米・南米地域

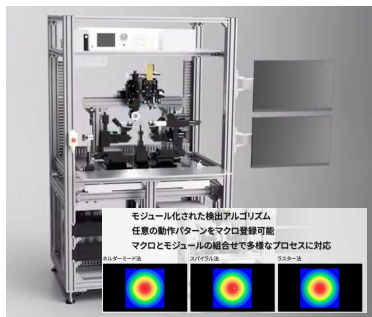
- ・生産設備組込み用OEM製品の受注に注力
- ・国家PJ等の高難易度チャレンジ案件の受注獲得に注力
- ・バイオメディカル・バイオフォトニクス用光学ユニットの案件継続・出荷対応中

■ EU圏

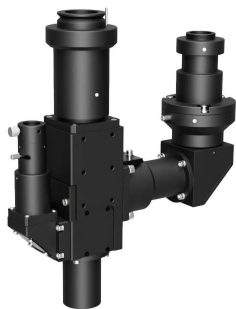
- ・大学・研究所向け大口・高難易度チャレンジ案件の受注フォロー中
- ・バイオフォトニクス向け製品の受注フォロー中
- ・計測分野向けにOEM光学素子を受注、出荷対応中

- ① OEM・ODM案件創出
- ② チャレンジ案件(オンリーワン製品)獲得
- ③ 新規潜在顧客層開拓
- ④ お客様満足度向上
- ⑤ 魅力的な新製品投入・ラインナップ強化

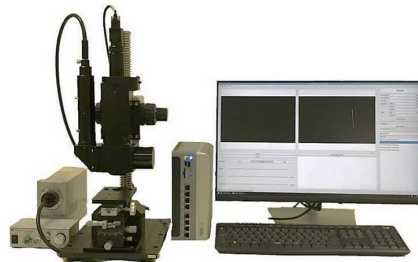
- 生産設備・検査設備組込み用途案件を中心に創出。
特注対応力・応用例・動画を活用、基礎実験・生産技術構築を進めながら
技術部門・生産部門の他、協業企業と連携、OEM・ODM案件を創出



新アルゴリズムを搭載した
自動調芯装置



多波長に対応した
加工観察ユニット

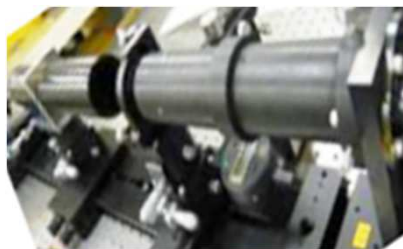


独自の観察技術を使った
光学素子外観検査装置



お客様からの高難易度要求事項を
満たした光学ユニット

■ 国内・海外から当社技術力へ期待した 国家PJ入札含む高難易度案件を具現化



高精度光学ユニット

設計技術
製造技術
評価技術

生産設備用OEM製品、
研究用途高分解能ユニット等の
問い合わせ・受注増加中



高精度オプティカル・キャビティ

スーパーミラー
接合技術
組立技術

量子関連等、先端研究分野、
海外含め、問い合わせ・受注
増加中

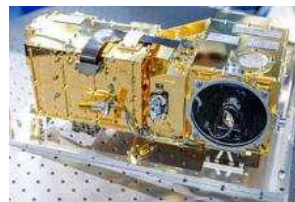


Image Credit:
LESIA Observatoire de Paris PSL

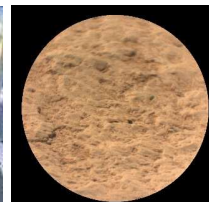


Image Credit:
NASA/JPL-Caltech/LANL/CNES/CNRS

NASA/CNES 「Mars2020計画」

火星探査機搭載

SuperCam検出器用光学素子

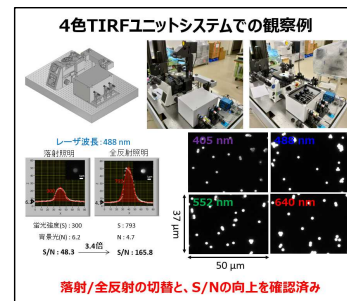
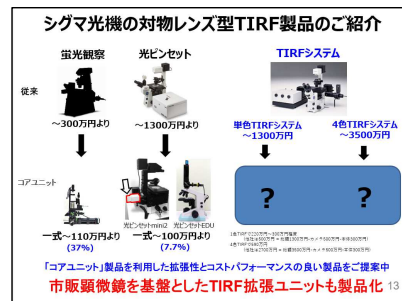
日本を含む各国から天文・航空
宇宙向け案件の新規引き合いと
受注増加中

■ オンラインセミナー開催（2020/7より**継続**）

注目度の高いシグマ光機製品の製品紹介・
使用例など初心者の方が解り易いセミナーを
継続開催、注力製品はシリーズ化

参加者より高い満足度評価

1回/月 開催



■ オンラインプライベート展示会・製品選定サポート等

オンラインと直接訪問のハイブリッドで対応
遠隔地やお客様の時間に合わせた方法

➡ お客様満足度向上・新規案件獲得



■お客様が製品選定に役立つ応用例を掲載を継続しています。

コアユニット組み合わせ例



分光実験組立セット1(簡易版) / CU-SP-SET1



分光実験組立セット2(入門版) / CU-SP-SET2



二コニ教育顕微鏡向け拡張ユニット / EI-180cube



エビデント教育顕微鏡向け拡張ユニット / CX23-181cube



超広視野顕微鏡 / SeMATERAS1



超広視野顕微鏡(小型正立版) / SeMATERAS2



CU 実習顕微鏡セット / CU-EDU-L1



スマートフォンスタンド / CU-OMSS



65mmXYZステージ電動化例 / TSD65-ACT3D-SHRC

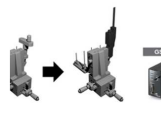
クリック



40mmXYZステージ電動化例1 / TAM40-ACT3D-304GS



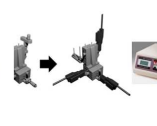
40mmXYステージ電動化例1 / TSD40-ACT2D-702H



CUステージ電動化例1(1軸・1コントローラ) / CU020-ACT1D-GSC



CUステージ電動化例2(3軸・2コントローラ) / CU020-ACT3D-GSC2



CUステージ電動化例3(3軸・1コントローラ) / CU020-ACT3D-SHOT

65mmXYZステージ電動化例 / TSD65-ACT3D-SHRC



コアユニット顕微鏡をXYZ軸電動化するための構成例を示した組立例です。サンプルステージ(サンプルホルダー付) / CU-020などの**テーブル面サイズ65 mm**の手動ステージに、ステッピングモータ駆動小型アクチュエータ(SGSP-13ACT-B0)を取り付けることで、お使いのコアユニット顕微鏡のXYZ軸電動化が出来ます。また、弊社HPにて無料配布のソフトウェア (SG Sample) もしくはNI社LabVIEWTM サンプルプログラムを用いて、お手持ちのPCからの制御が可能です。

部品リスト (PDFファイル) のダウンロード

クリック

65mmXYZステージ電動化例 TSD65-ACT3D-SHRC

お客様組立例

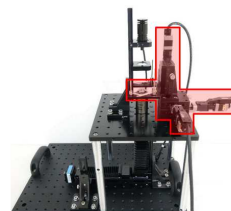


SGSP-13ACT-B0

コアユニット顕微鏡をXYZ軸電動化するための構成例を示した組立例です。

サンプルステージ(サンプルホルダー付) / CU-020などの**テーブル面サイズ65 mm**の手動ステージに、ステッピングモータ駆動小型アクチュエータ(SGSP-13ACT-B0)を取り付けることで、お使いのコアユニット顕微鏡のXYZ軸電動化が出来ます。

また、弊社HPにて無料配布のソフトウェア (SG Sample) もしくはNI社LabVIEWTM サンプルプログラムを用いて、お手持ちのPCからの制御が可能です。



コアユニット顕微鏡(明視野観察用) / CU-BE をXYZ軸電動化

お客様の製品選定に役立ちます。

■ 研究用途製品



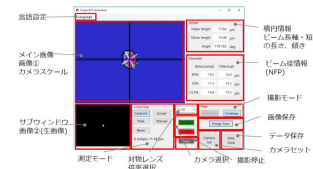
1/10/50nmフィードバックステージ / NFSシリーズ :

1nmの分解能を持つFSシリーズを、リニューアルをしました。
海外から求められる規格を満たし、世界中のお客様の高分解能位置決めが求められる最先端研究に役立つ製品です。

■ 生産設備用製品



NFP-KIT



NFP観察キット / NFP-KIT :

高速アライメント機能を持つ調芯装置にビーム形状の計測機能を持たせることができ、高度化するモジュールの生産技術の確立や生産装置に検査も可能にする製品をラインナップしました。
単独での使用も可能で、調芯装置の応用範囲を拡大できます。

超最先端研究・生産設備に必要な製品をラインナップ強化中

目次

1. 2023年5月期 決算概要

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

2. 2024年5月期 事業戦略 及び 通期見通し

執行役員 管理本部長兼経理部長

石井 康之

3. 2024年5月期 営業戦略

営業本部長

森 政之

4. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

本説明会にて提供させていただいた情報および本資料内に記載されている当社グループに関する業績予想、方針、経営戦略、目標等に関しては、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。

よって、今後様々な要因により将来の見通しに関する記載事項や予想数値等が変化することが考えられます。すなわちこれら記載事項や予想数値等はその性質上、将来そのとおりに実現するという保証は致しかねますのでご留意ください。